

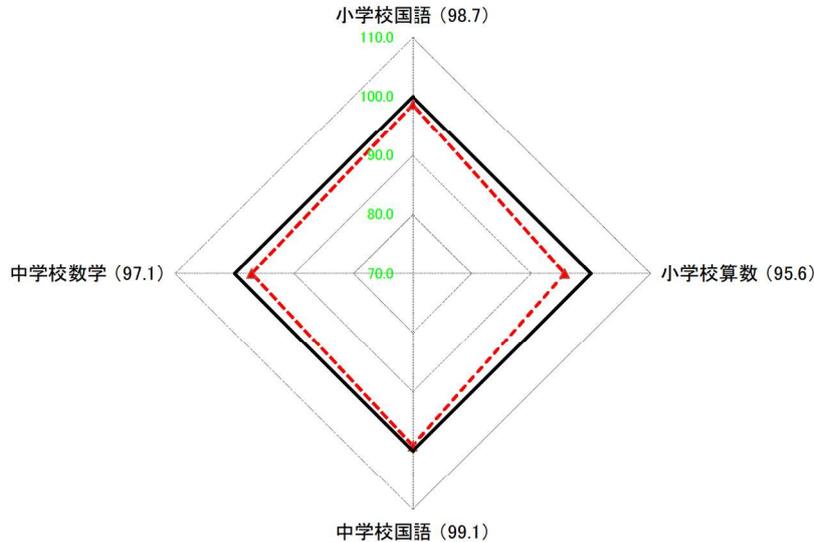
2 調査結果のレーダーチャート図

教科調査及び質問調査における本道の結果について、全国を100としたときの本道の状況をレーダーチャートにより示しています。
 ※ 児童生徒質問調査(26)及び学校質問調査(19)は、他の質問と回答方法が異なるため、掲載していない。

(1) 教科調査

—▲— 北海道(公立)
 — 全国(公立)

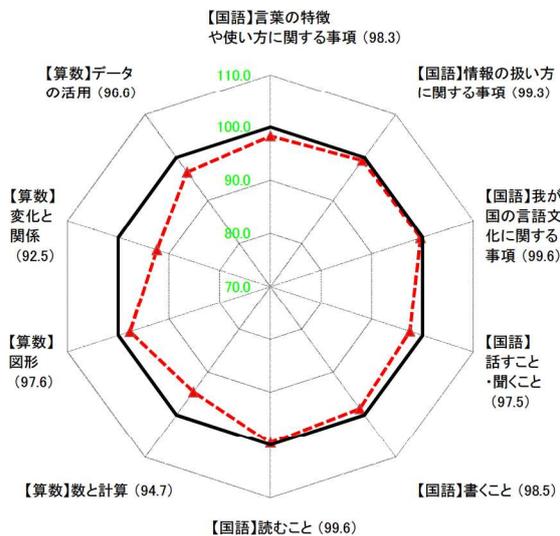
ア 教科



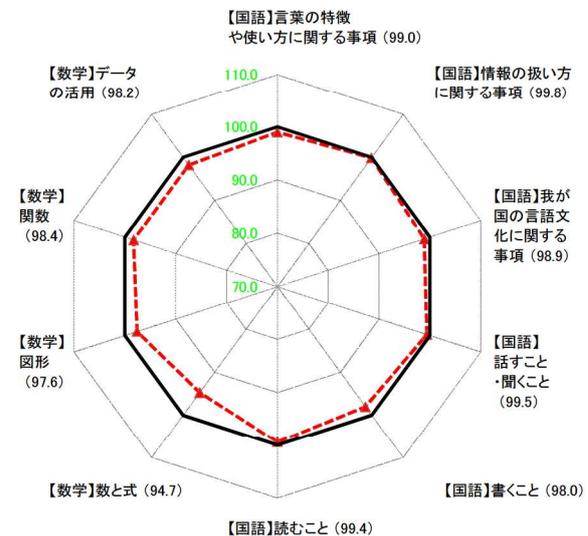
◆ 小・中学校ともに、全ての教科で全国を下回り、中学校国語が全国との差が最も小さい。

イ 学習指導要領の内容・領域

小学校



中学校

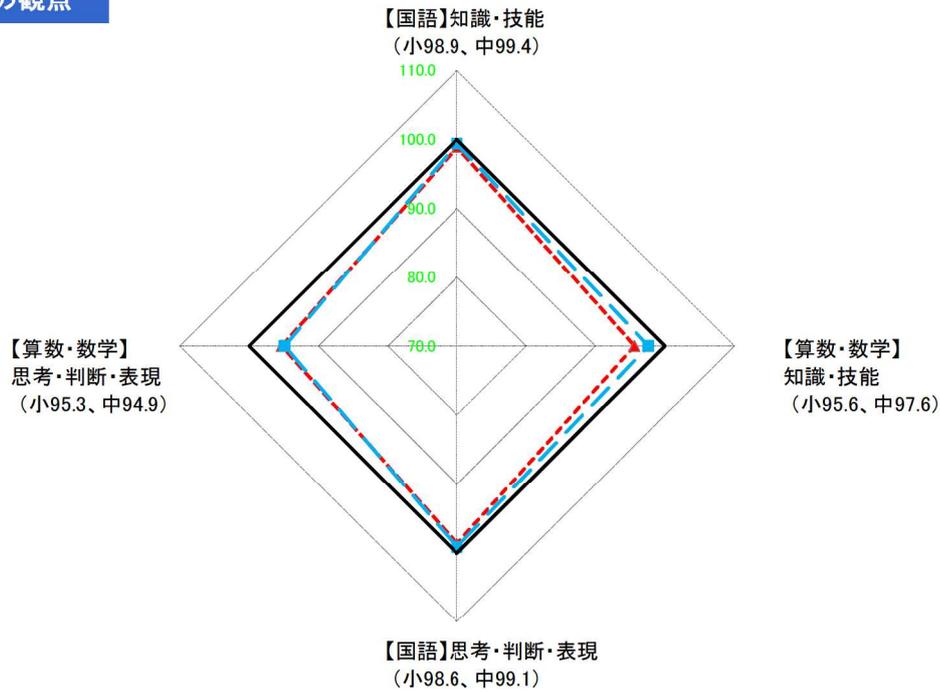


- ◆ 小学校では、国語の全ての学習指導要領の内容で全国を下回り、「読むことの領域」及び「我が国の言語文化に関する事項」が全国との差が最も小さい。
- ◆ 小学校では、算数の全ての学習指導要領の領域で全国を下回り、「図形の領域」が全国との差が最も小さい。
- ◆ 中学校では、国語の全ての学習指導要領の内容で全国を下回り、「情報の扱い方に関する事項」が全国との差が最も小さい。
- ◆ 中学校では、数学の全ての学習指導要領の領域で全国を下回り、「関数」が全国との差が最も小さい。

※ 国語は学習指導要領の領域及び事項、算数・数学は学習指導要領の領域。
 ※ 小学校算数「測定」については、対象設問がないため、表示していない。
 ※ 数値は、「それぞれの平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100」で算出。

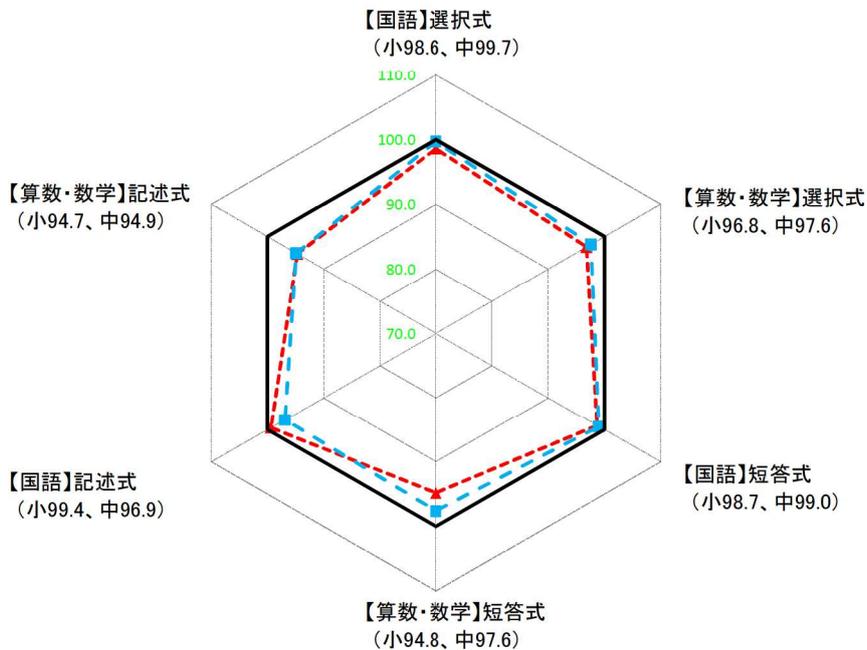


ウ 評価の観点



◆ 小・中学校ともに、全ての評価の観点で全国を下回り、中学校国語の「知識・技能」が全国との差が最も小さい。

エ 問題形式



◆ 小・中学校ともに、全ての問題形式で全国を下回り、中学校国語の「選択式」が全国との差が最も小さい。

※ 小学校及び中学校の全ての教科「主体的に学習に取り組む態度」については、対象設問がないため、表示していない。
 ※ 数値は、「それぞれの平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100」で算出。

(2) 児童生徒質問調査

ア 授業改善に関する取組



①授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思う(小95.0、中96.8)

⑦授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる(小98.3、中103.7)

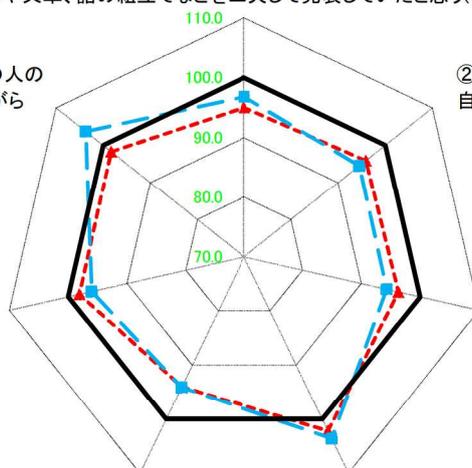
⑥授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思う(小98.1、中96.0)

⑤学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていると思う(小94.0、中94.1)

②授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う(小95.9、中94.5)

③授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていたと思う(小96.3、中94.3)

④学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていると思う(小102.2、中103.6)



- ◆ 小・中学校ともに、④の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 中学校では、⑦の質問項目で全国を上回っている。

イ 国語の学習

①国語の勉強は好きだ(小102.1、中116.0)

⑧【新】国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目している(小100.2)
【新】国語の授業で、説明的な文章を読み、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している(中109.0)

⑦【新】国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように工夫して文章を書いている(小99.2)

【新】国語の授業で、自分の考えが伝わるように、表現の効果を考えて文章を書いている(中104.2)

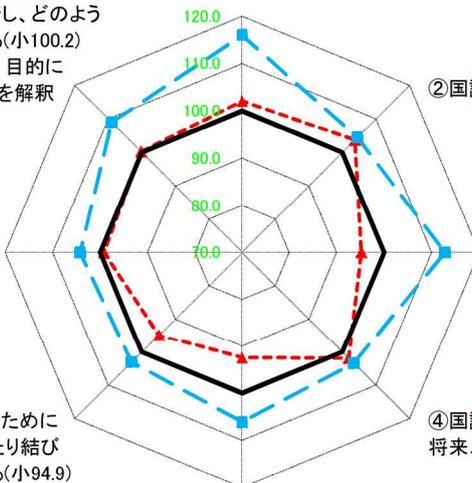
⑥【新】国語の授業で、目的に応じて、話すために集めた材料を、いくつかのまとまりに分けたり結び付けたりしながら、伝える内容を考えている(小94.9)
【新】国語の授業で、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている(中103.1)

②国語の勉強は大切だ(小103.7、中104.5)

③国語の授業の内容はよく分かる(小95.2、中112.8)

④国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ(小101.9、中103.4)

⑤【新】国語の授業で、違う点や似ている点を意識したり、図で示したりしながら、情報を整理している(小92.4)
【新】国語の授業で話を聞いたり文章を読んだりするときに、具体的な情報と抽象的な情報との関係を捉えて理解している(中106.1)



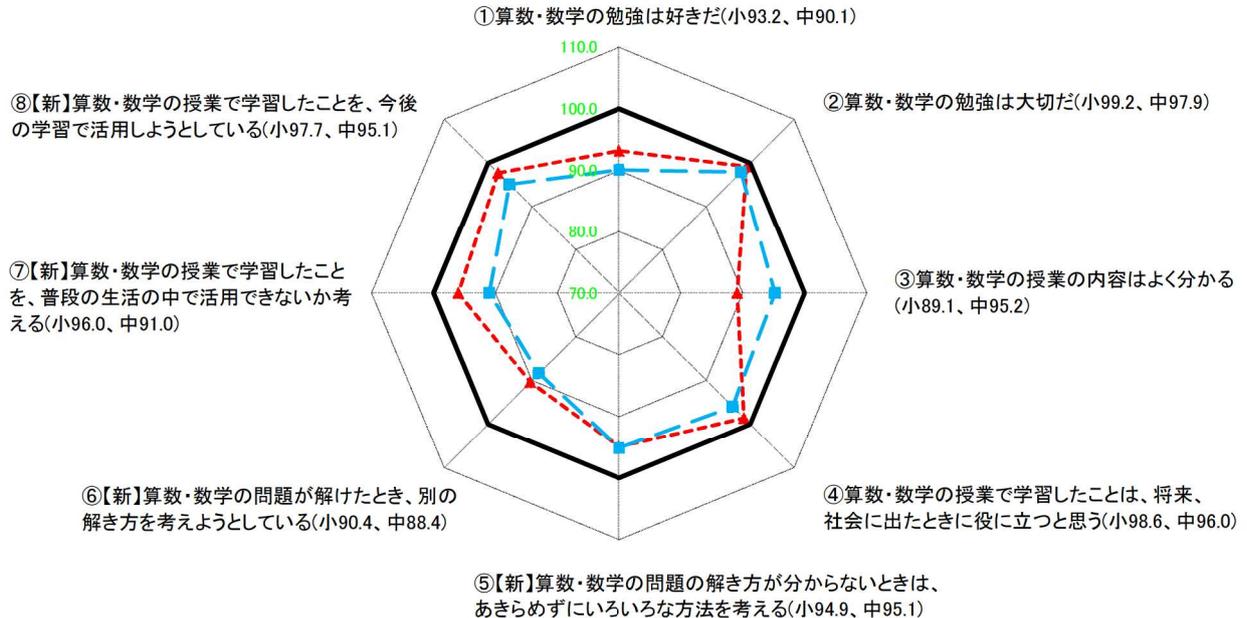
- ◆ 小学校では、①、②、④、⑧の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 中学校では、全ての国語の学習の質問項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出。

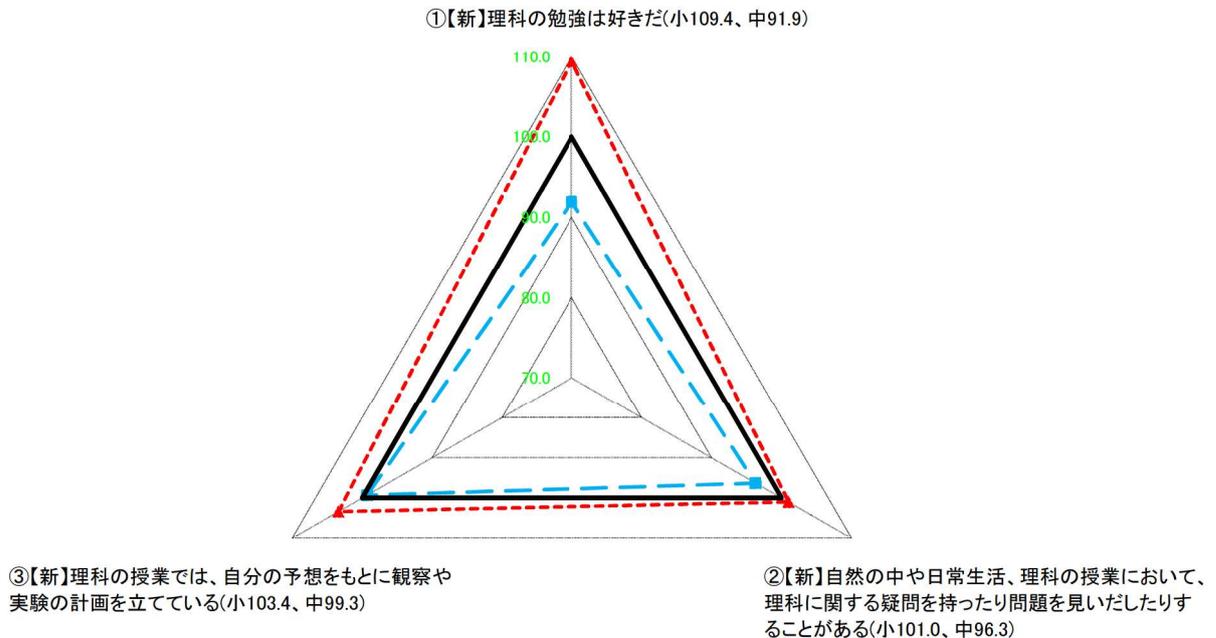
ウ 算数・数学の学習

-▲- 北海道(公立)小
-■- 北海道(公立)中
— 全国(公立)



◆ 小・中学校ともに、全ての算数の学習の質問項目で全国を下回り、②の質問項目で全国との差が最も小さい。

エ 理科の学習

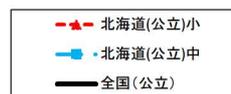


◆ 小学校では、全ての理科の学習の質問項目で全国を上回っている。
 ◆ 中学校では、全ての理科の学習の質問項目で全国を下回り、③の質問項目で全国との差が最も小さい。

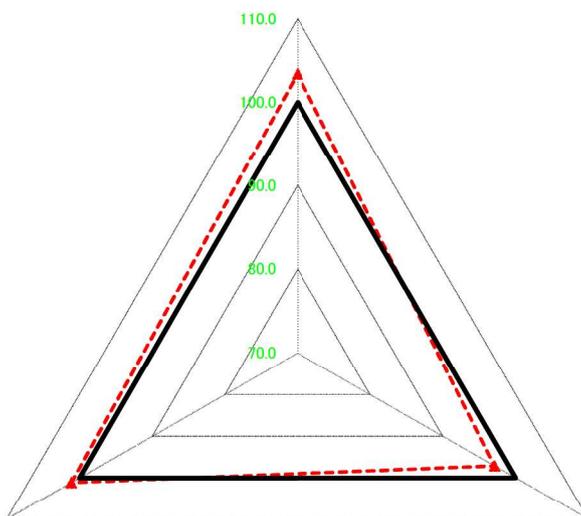
※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。
 ※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出。

オ 英語の学習

小学校



①【新】英語の勉強は好きだ(小103.4)



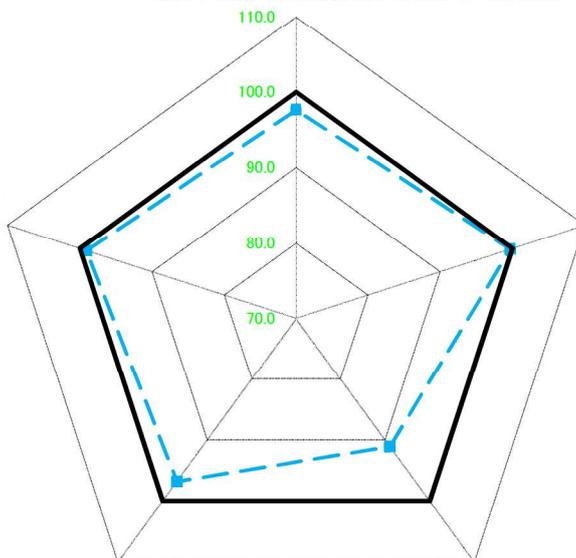
③【新】英語の授業の内容はよく分かる(小101.1)

②【新】英語の勉強は大切だ(小97.1)

◆ 小学校では、①、③の質問項目で全国を上回っている。

中学校

①1、2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる活動が行われていたと思う(中97.6)



⑤1、2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思う(中99.1)

②1、2年生のときに受けた授業では、英語を読んで(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる活動が行われていたと思う(中99.7)

④1、2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思う(中96.8)

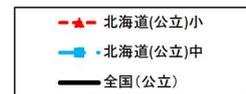
③1、2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、(即興で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思う(中91.1)

◆ 中学校では、全ての英語の学習の質問項目で全国を下回り、②の質問項目で全国との差が最も小さい。

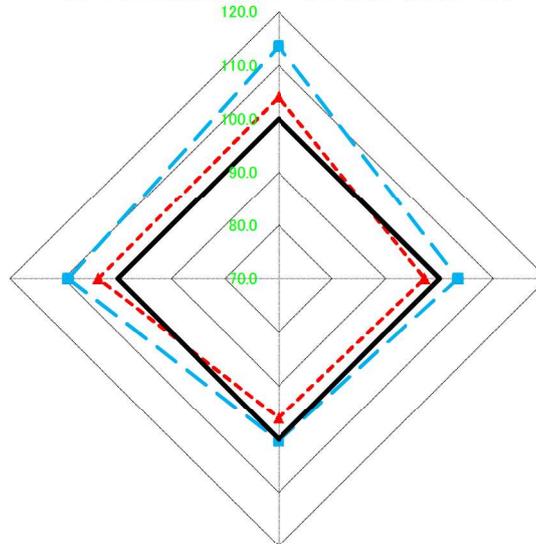
※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出。

カ 総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科道徳



①総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んだ(小104.1、中113.6)



④道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる(小103.6、中109.2)

②あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会[学級活動]で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている(小97.2、中103.4)

③学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる(小96.0、中100.3)

- ◆ 小学校では、①、④の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 中学校では、全ての総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科道徳の質問項目で全国を上回っている。

キ 学習習慣、学習環境、生活習慣等①

①学校の授業時間以外に、普段、1日1時間以上勉強する(小96.0、中88.6)

⑧【新】分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていると思う(小93.7、中95.0)

②土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日1時間以上勉強する(小99.2、中93.5)

⑦先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う(小101.3、中102.8)

③学校の授業以外に、普段、1日1時間以上、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っている(小107.1、中102.4)

⑥授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていたと思う(小97.7、中95.2)

④【新】普段(月曜日から金曜日)、1日当たりテレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をする時間は2時間より少ない(小87.6、中94.0)

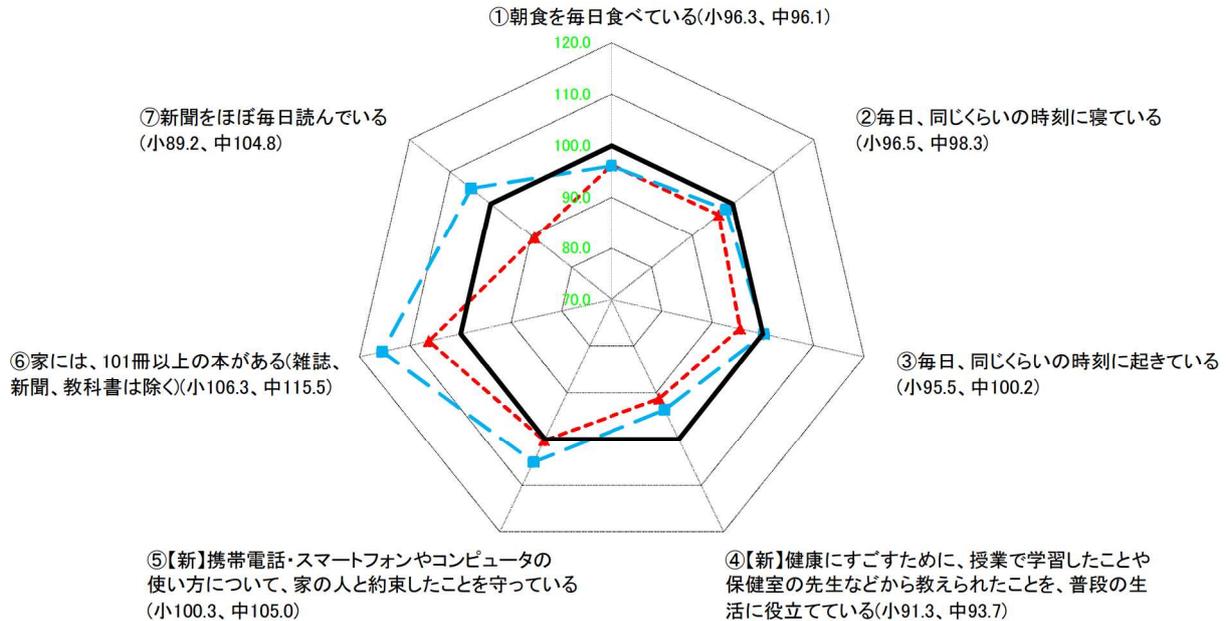
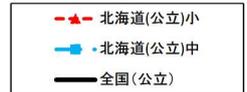
⑤【新】普段(月曜日から金曜日)、1日当たり携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをする時間は2時間より少ない(携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)(小91.4、中88.9)

- ◆ 小・中学校ともに、③、⑦の質問項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

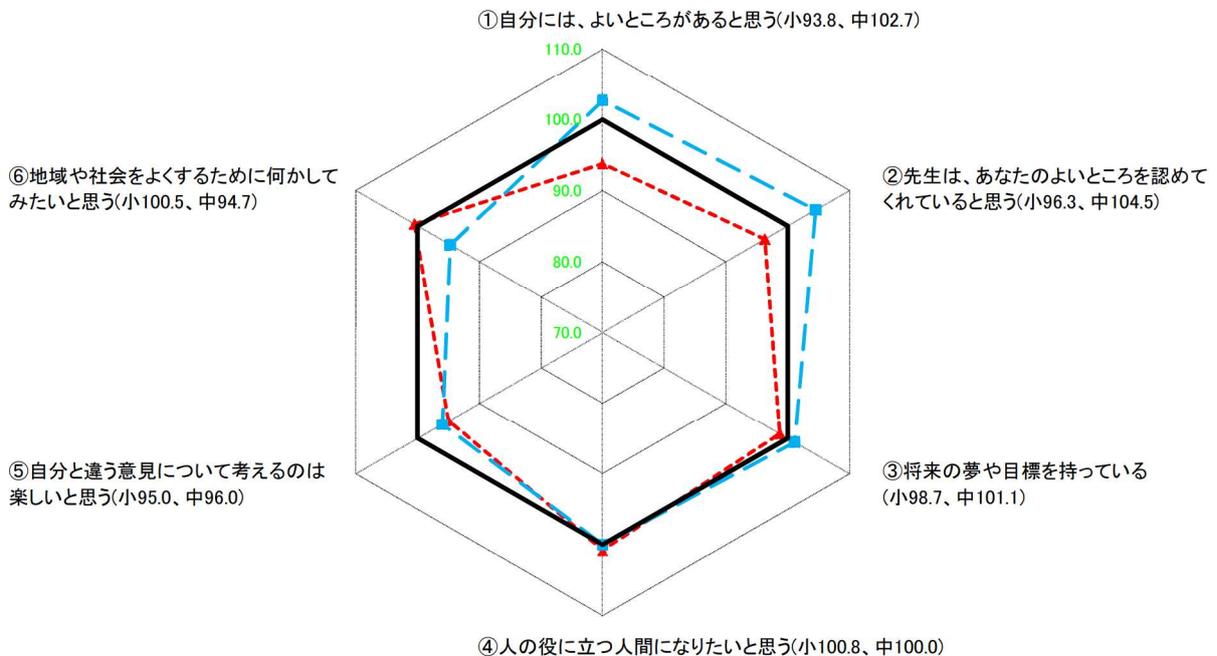
※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出。

ク 学習習慣、学習環境、生活習慣等②



- ◆ 小・中学校ともに、⑤、⑥の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 中学校では、③、⑦の質問項目で全国を上回っている。

ケ 規範意識、自己有用感、幸福感等①

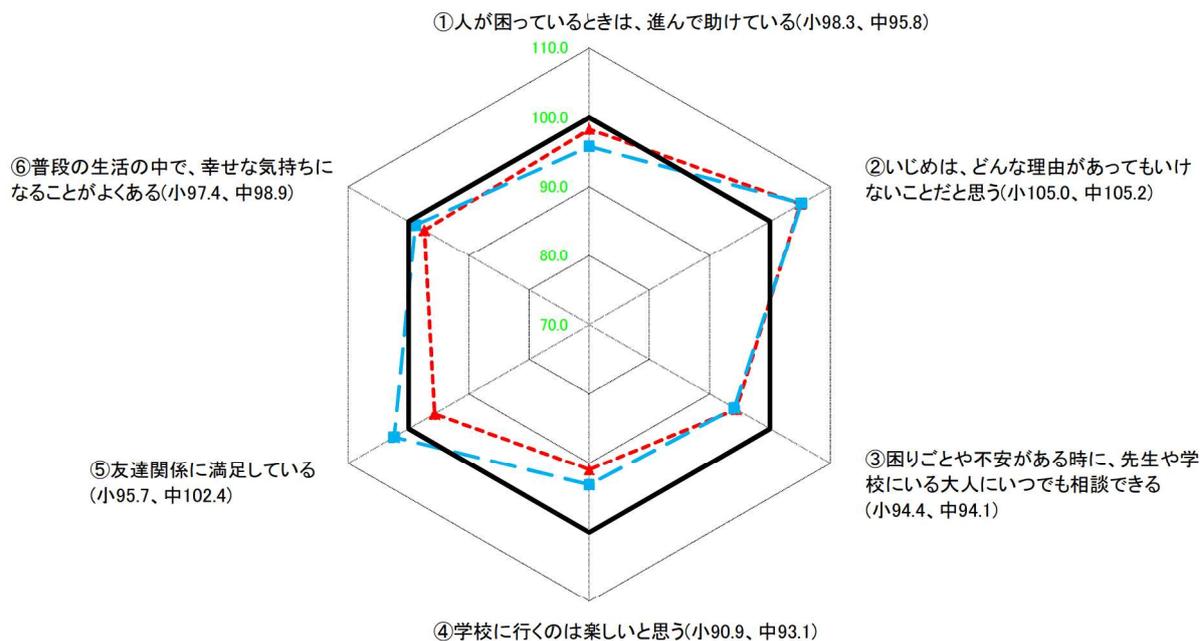
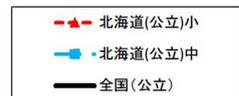


- ◆ 小・中学校ともに、④の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 小学校では、⑥の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 中学校では、①～③の項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

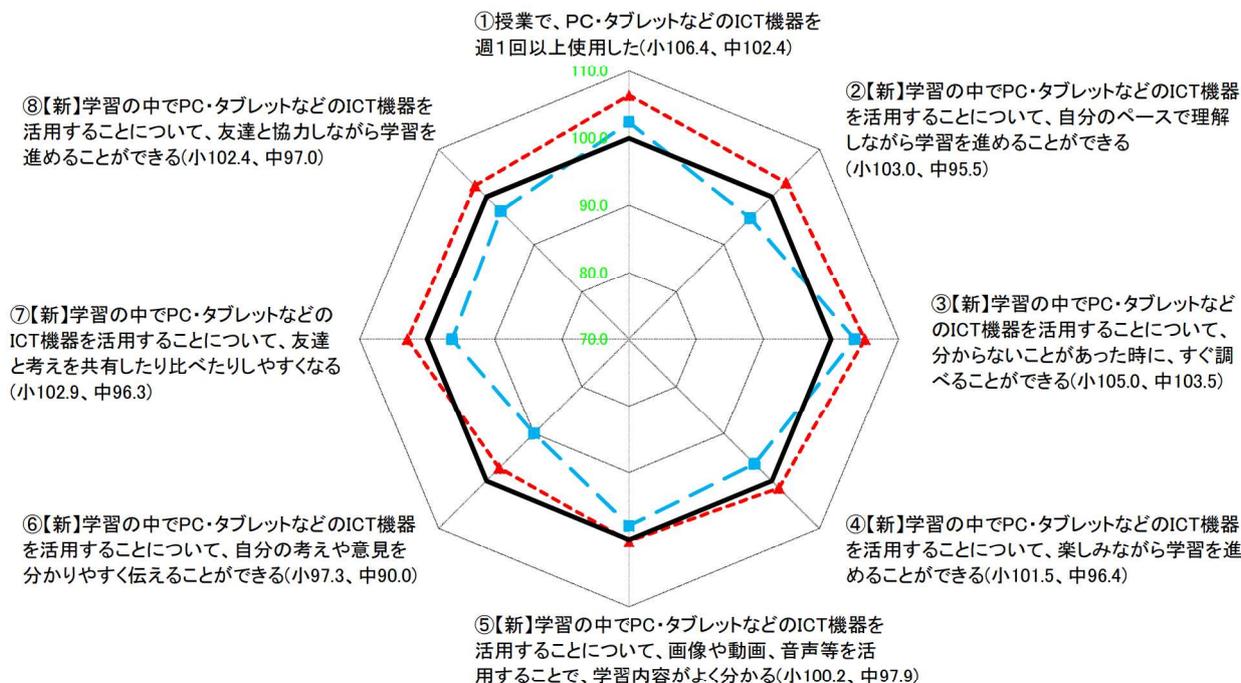
※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出。

コ 規範意識、自己有用感、幸福感等②



- ◆ 小・中学校ともに、②の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 中学校では、⑤の質問項目で全国を上回っている。

サ ICTを活用した学習状況



- ◆ 小・中学校ともに、①、③の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 小学校では、②、④、⑤、⑦、⑧の質問項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

※ 数値は、「それぞれの児童生徒の割合÷全国(公立)の児童生徒の割合×100」で算出。

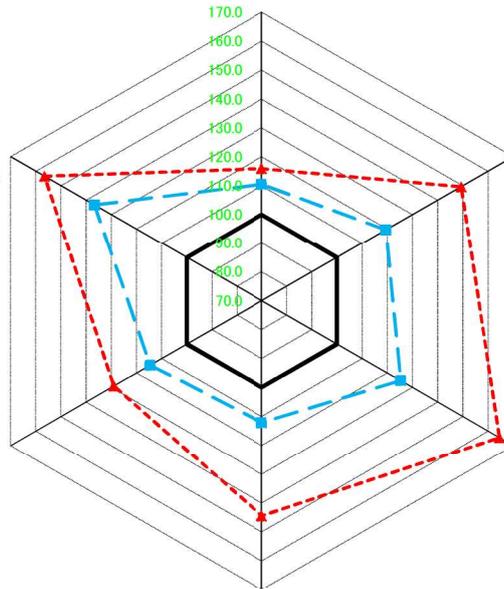
(3) 学校質問調査

ア 授業改善に関する取組①

-▲- 北海道(公立)小
-■- 北海道(公立)中
— 全国(公立)

①授業中の私話が少なく、落ち着いていると思う(小115.9、中110.5)

⑤【新】調査対象学年の児童生徒は、授業では、自分で学ぶ内容を決め、計画を立てて学ぶ活動を行っていると思う(小156.5、中136.7)



②児童生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思う(小149.3、中119.4)

⑤【新】調査対象学年の児童生徒は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思う(小129.0、中114.6)

③児童生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思う(小164.5、中125.3)

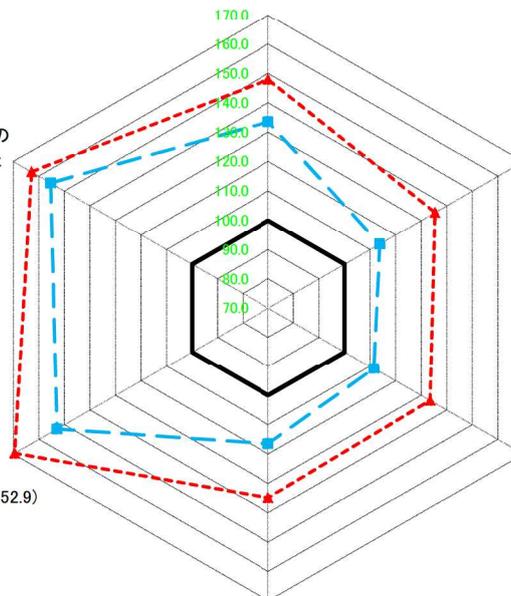
④調査対象学年の児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思う(小144.4、中112.1)

◆ 小・中学校ともに、全ての授業改善に関する取組①の質問項目で全国を上回っている。

イ 授業改善に関する取組②

①学習指導において、児童生徒一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫をした(小147.9、中133.5)

⑥各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた(小162.9、中155.4)



②児童生徒が、それぞれのよさを生かしなが、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫した(小135.4、中113.8)

⑤習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした(小169.5、中152.9)

③【新】授業において、児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導を行った(小133.5、中111.5)

④授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた(小134.9、中116.5)

◆ 小・中学校ともに、全ての授業改善に関する取組②の質問項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

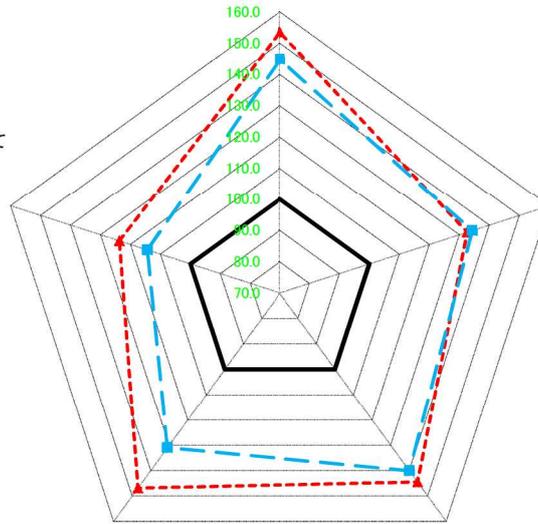
※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出。

ウ 指導方法

- - - 北海道(公立)小
- - - 北海道(公立)中
— 全国(公立)

①総合的な学習時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をよくしている(小153.5、中144.8)

⑤学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の児童生徒に対する授業の中で、児童生徒の特性に応じた指導上の工夫(板書や説明の仕方、教材の工夫等)をよく行った(小123.7、中114.4)



②学級活動をよりよくするために、学級会〔学級活動〕で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法などを合意形成できるような指導をよくしている(小132.6、中134.3)

④特別の教科、道徳において、児童生徒自身が自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をよくしている(小146.9、中131.0)

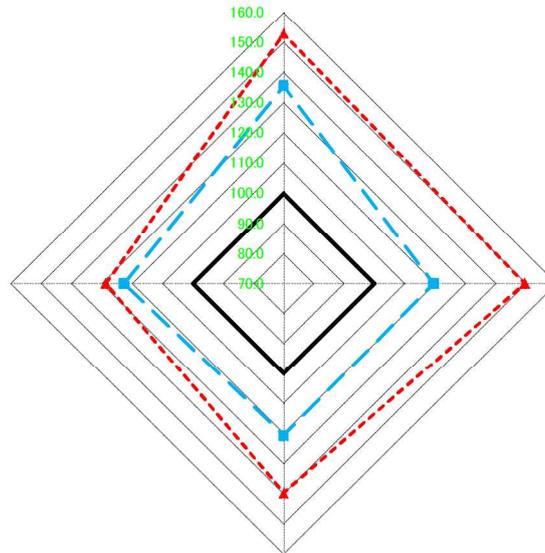
③学級活動の授業を通して、今努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の児童生徒が意思決定できるような指導をよくしている(小144.5、中140.1)

◆ 小・中学校ともに、全ての指導方法の質問項目で全国を上回っている。

エ 国語の指導方法

①【新】情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるような指導をよく行った(小152.8)
 【新】話を聞いたり文章を読んだりするときに、具体的な情報と抽象的な情報との関係を捉えて理解することができるような指導をよく行った(中135.5)

④登場人物の人物像や物語の全体像を具体的に想像し、表現の効果を考え読むことができるような指導をよく行った(小128.7)
 【新】説明的な文章を読み、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈することができるような指導をよく行った(中122.7)



②【新】目的や意図、場面の状況に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、話す内容を検討することができるような指導をよく行った(小149.5)
 【新】話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめることができるような指導をよく行った(中119.5)

③【新】目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書くことができるような指導をよく行った(小139.6)
 【新】自分の考えが伝わるように、表現の効果を考え文章を書く指導をよく行った(中120.6)

◆ 小・中学校ともに、全ての国語の指導方法の質問項目で全国を上回っている。

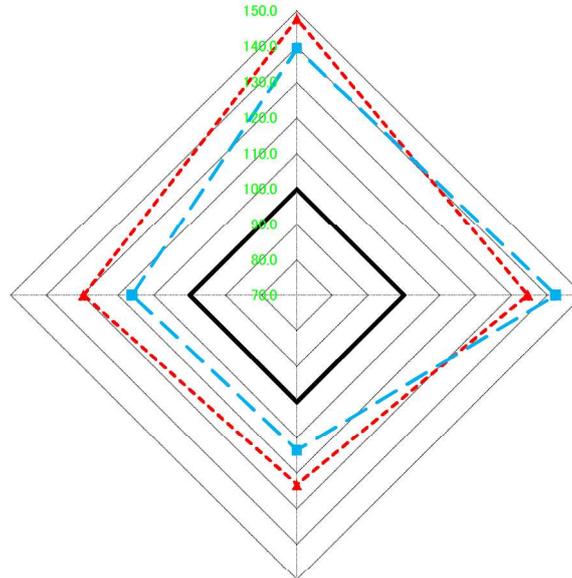
※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。
 ※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出。

才 算数・数学の指導方法

-▲- 北海道(公立)小
-■- 北海道(公立)中
— 全国(公立)

①実生活における事象との関連を図った授業をよく行った(小147.8、中139.5)

④【新】児童生徒がどのようなことにつまずくのかを想定した指導をよく行った(小129.6、中116.1)



②具体的な物を操作するなどの体験を伴う学習を通して、数量や図形について実感を伴った理解をする活動をよく行った(小134.5)
 観察や操作、実験などの活動を通して、数量や図形などの性質を見いだす活動をよく行った(中142.3)

③【新】問題の答えを求めさせるだけでなく、どのように考え、その答えになったのかなどについて、児童生徒に筋道を立てて説明させるような授業をよく行った(小123.2、中113.5)

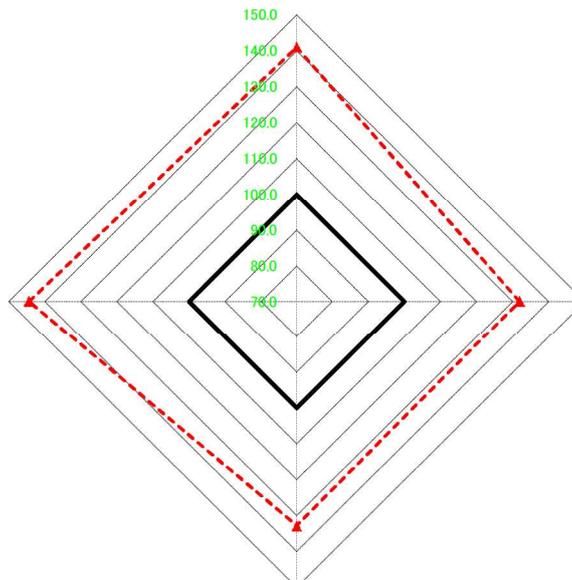
◆ 小・中学校ともに、全ての算数・数学の指導方法の質問項目で全国を上回っている。

力 理科・英語の指導方法

小学校

①【新】(理科)自然の事物・現象から問題を見いだすことができる指導をよく行った(小141.0)

④(英語)学校として外国語教育の充実に取り組む上で、必要な情報や研修、自己研鑽の機会等を十分に設けている(小144.4)



②【新】(理科)実生活における事象との関連を図った授業をよく行った(小131.9)

③【新】(理科)自ら考えた予想や仮説をもとに、観察、実験の計画を立てることができるような指導をよく行った(小132.8)

◆ 小学校では、全ての理科・英語の指導方法の質問項目で全国を上回っている。

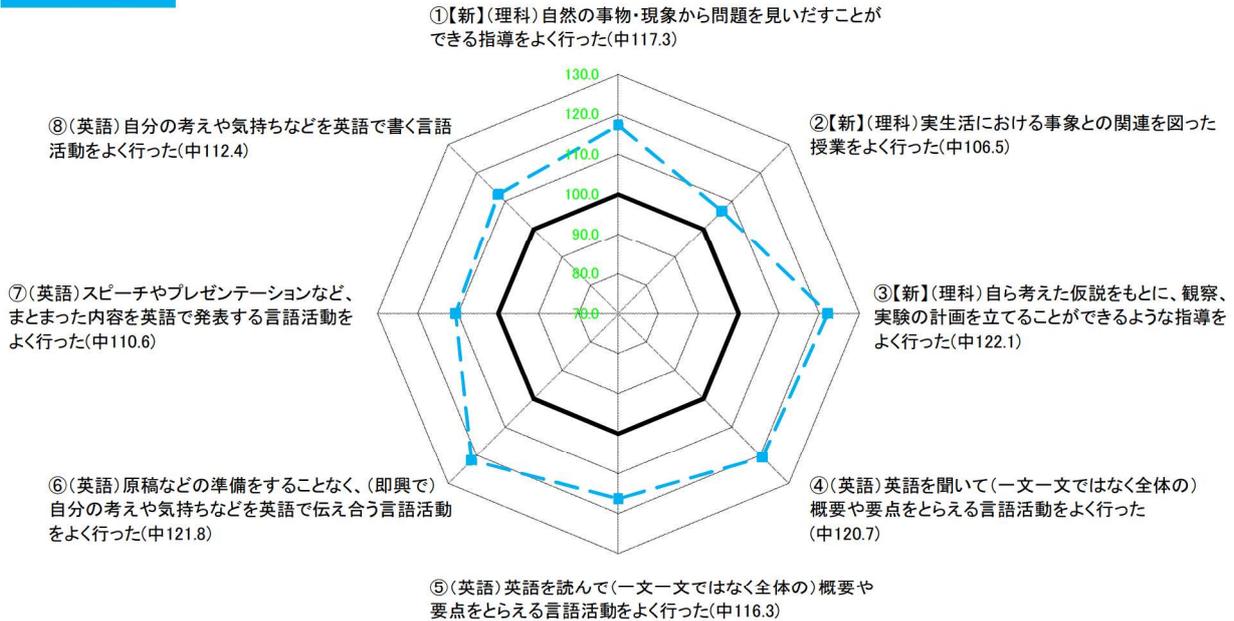
※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出。

カ 理科・英語の指導方法

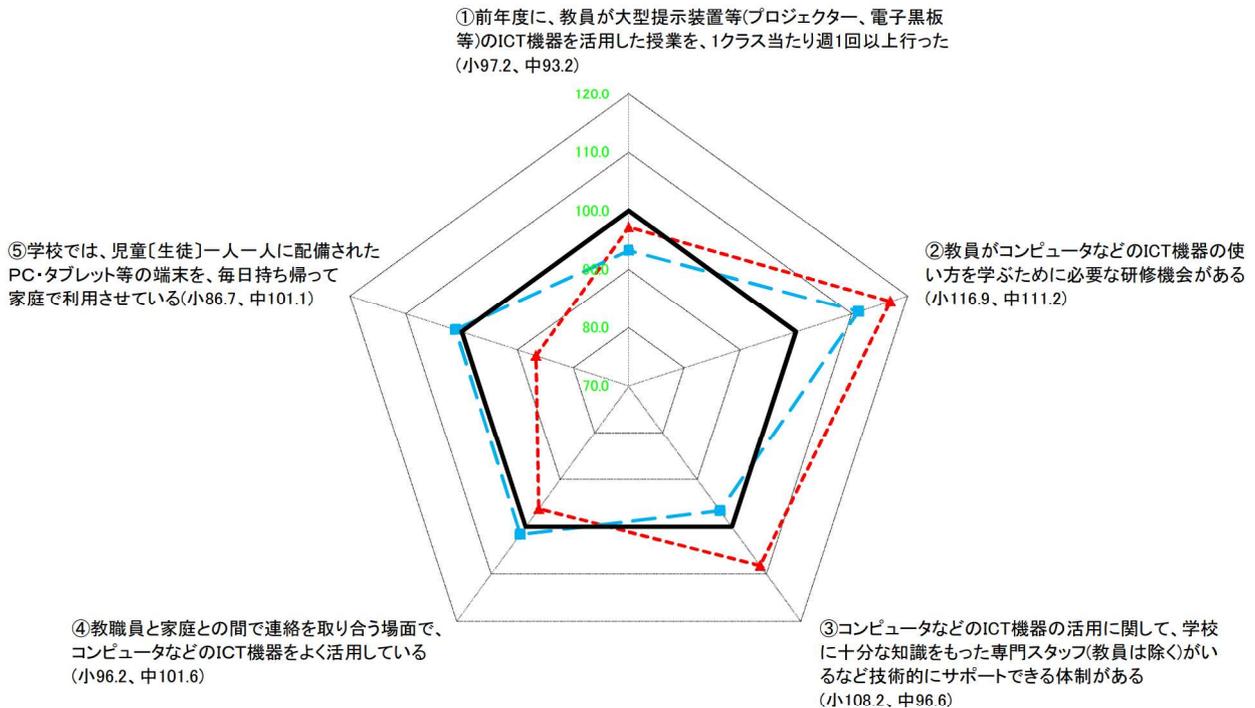
中学校

-▲- 北海道(公立)小
-■- 北海道(公立)中
— 全国(公立)



◆ 中学校では、全ての理科・英語の指導方法の質問項目で全国を上回っている。

キ ICTを活用した学習状況①

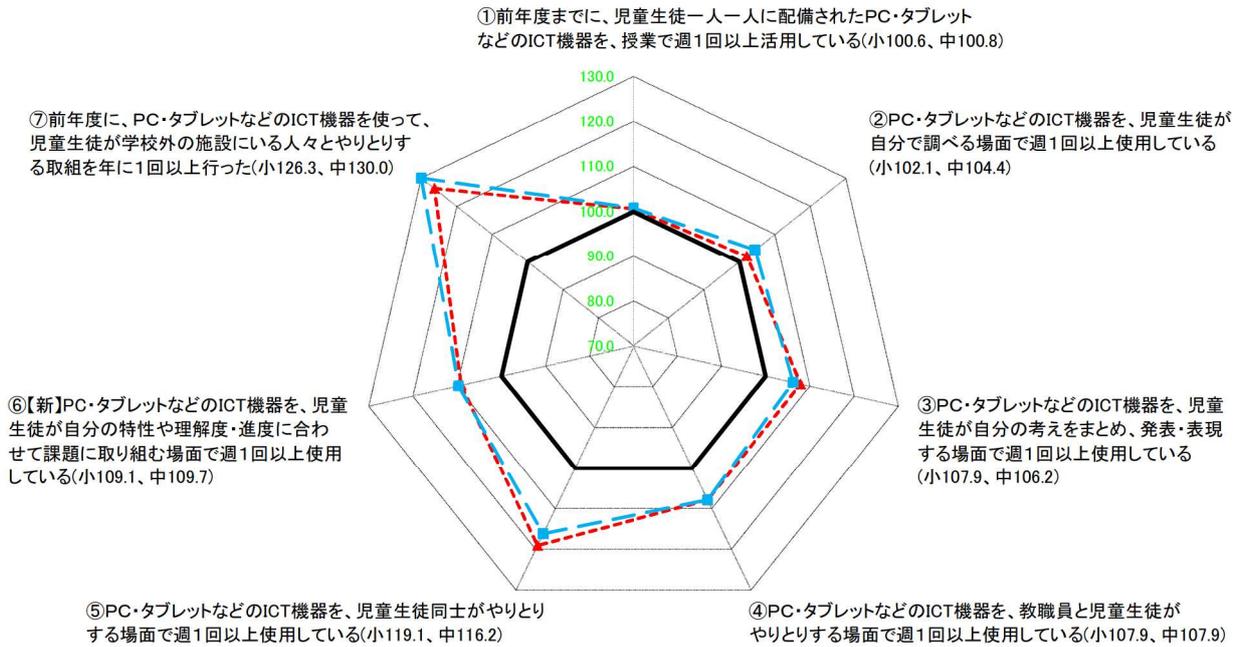
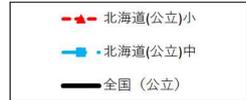


- ◆ 小・中学校ともに、②の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 小学校では、③の質問項目で全国を上回っている。
- ◆ 中学校では、④、⑤の質問項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

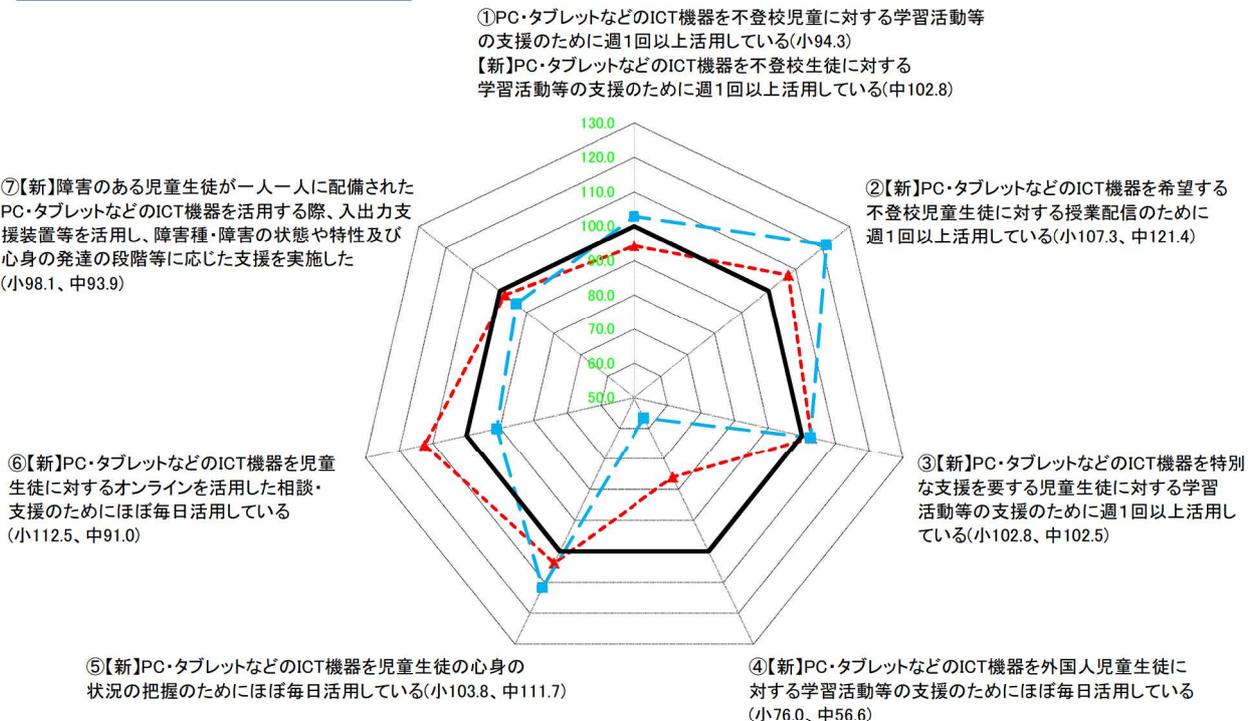
※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出。

ク ICTを活用した学習状況②



◆ 小・中学校ともに、全てのICTを活用した学習状況②の質問項目で全国を上回っている。

ケ ICTを活用した学習状況③



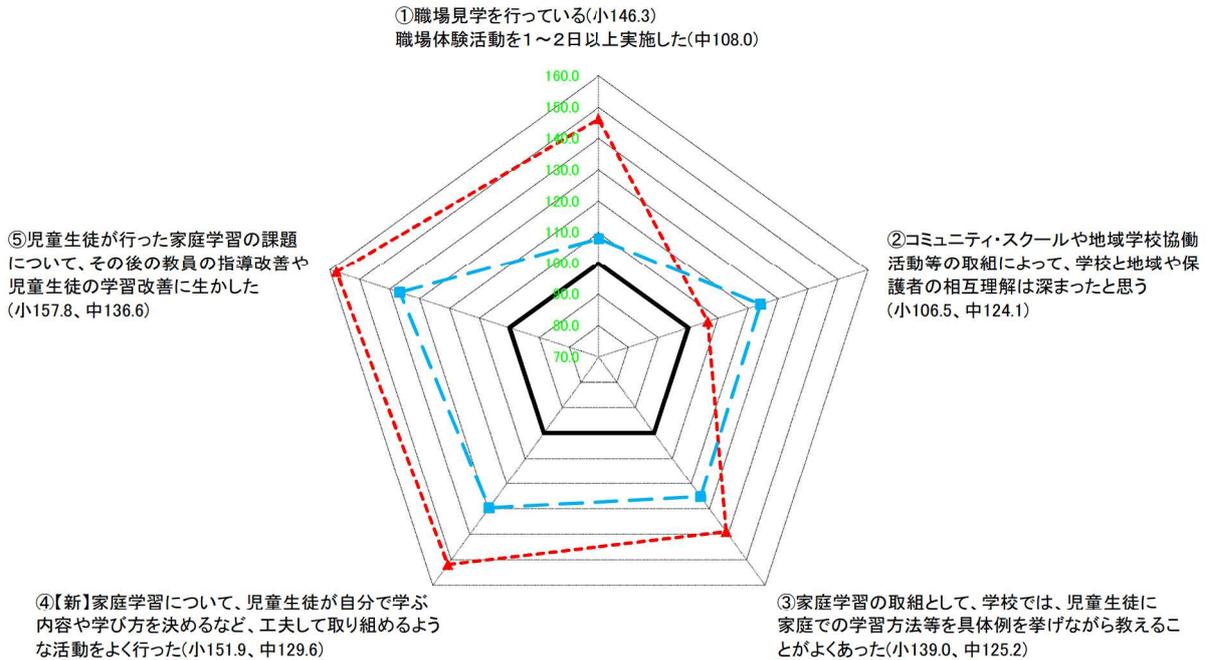
◆ 小・中学校ともに、②、③、⑤の質問項目で全国を上回っている。
◆ 小学校では、⑥の質問項目で全国を上回っている。
◆ 中学校では、①の質問項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国（公立）の学校の割合×100」で算出。

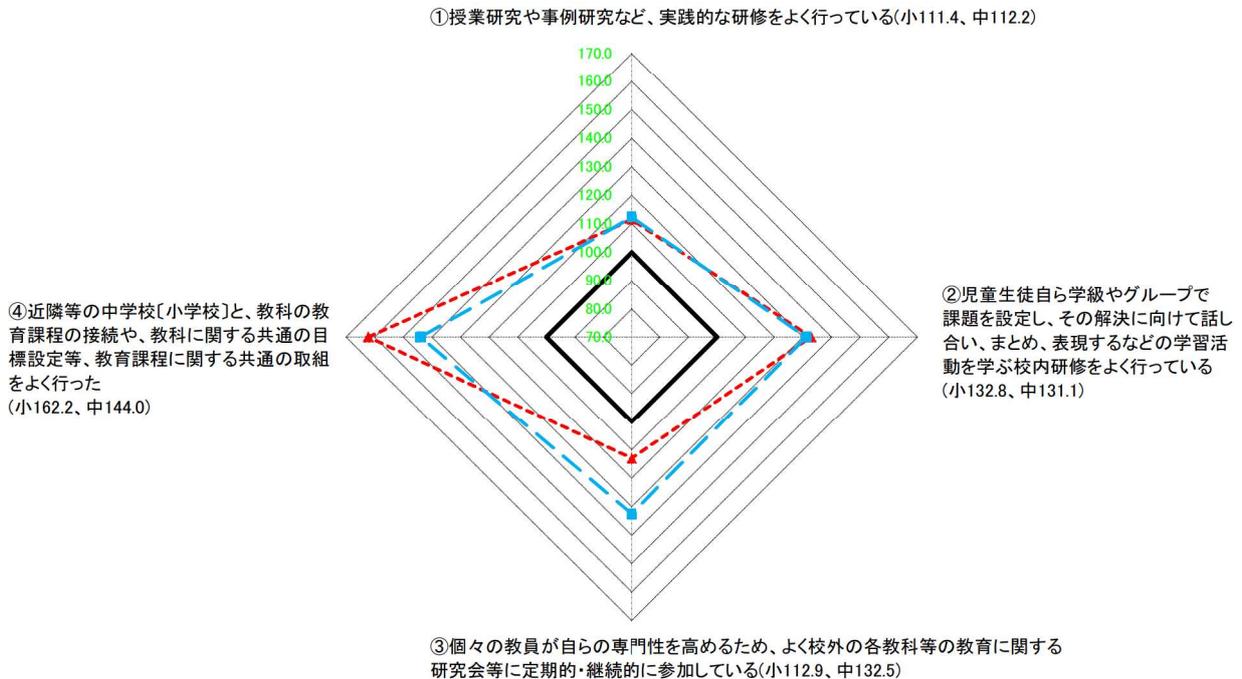
コ 家庭や地域との連携等

-▲- 北海道(公立)小
-■- 北海道(公立)中
— 全国(公立)



◆ 小・中学校ともに、全ての家庭や地域との連携等の質問項目で全国を上回っている。

サ 教職員の資質向上、小中連携

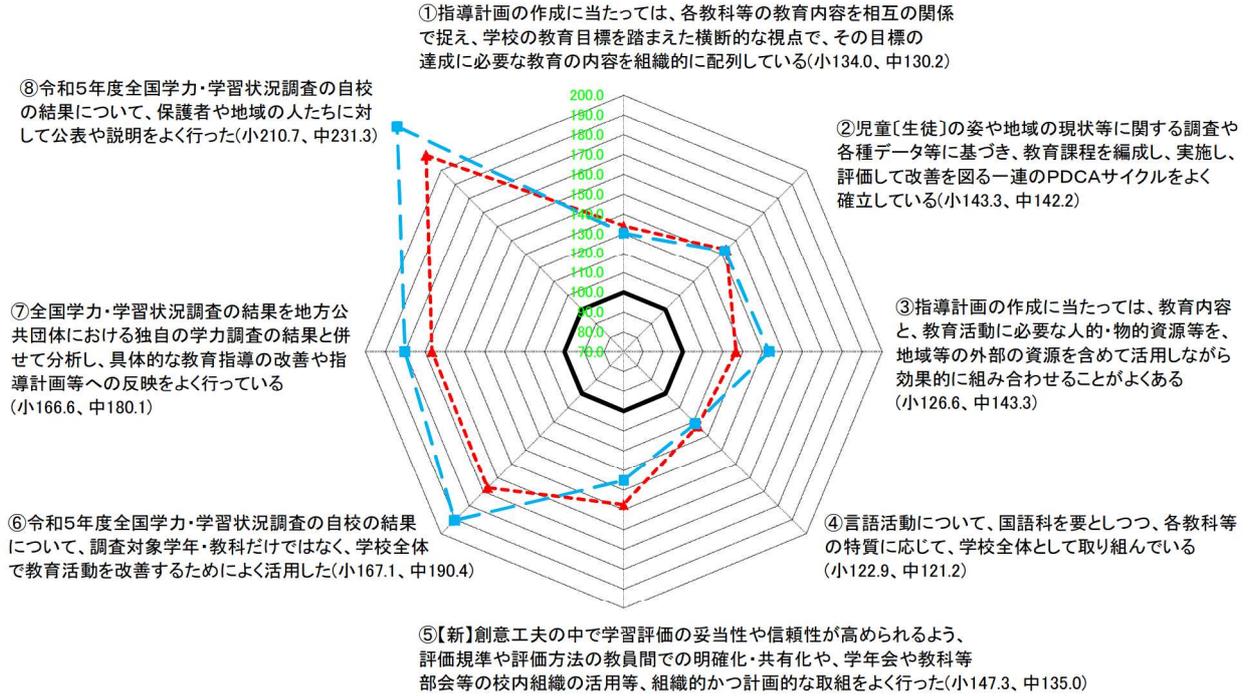


◆ 小・中学校ともに、全ての教職員の資質向上、小中連携の質問項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。

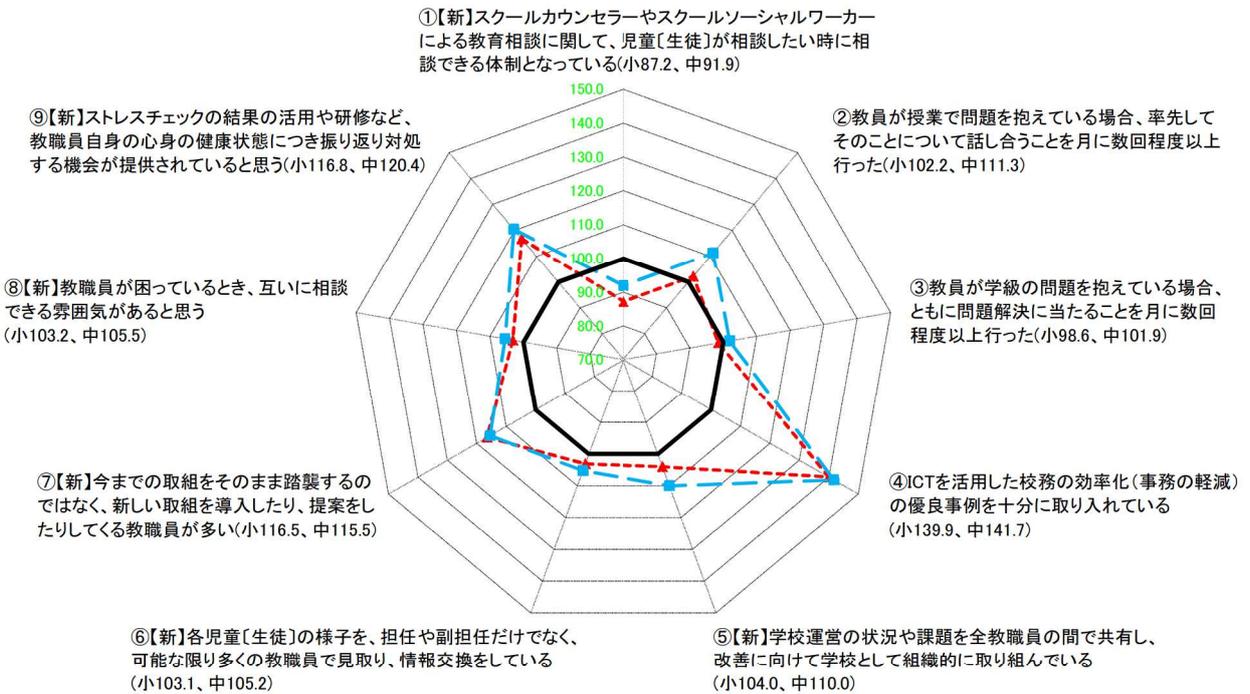
※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国(公立)の学校の割合×100」で算出。

シ 学校運営に関する状況、調査結果の活用、学習評価①



◆ 小・中学校ともに、全ての学校運営に関する状況、調査結果の活用、学習評価①の質問項目で全国を上回っている。

ス 学校運営に関する状況、調査結果の活用、学習評価②



◆ 小・中学校ともに、②、④～⑨の質問項目で全国を上回っている。
◆ 中学校では、③の質問項目で全国を上回っている。

※ 【新】と記載しているものは、今年度の新規項目。
※ 数値は、「それぞれの学校の割合÷全国（公立）の学校の割合×100」で算出。